

「骨軟部疾患の臨床病理学的検討」について

1. 研究の対象

1990年1月～2021年11月に当院で骨・関節、軟部組織（皮膚を含む）の手術、生検を受けられた方

2. 研究目的・方法・期間

【研究目的】

現在、骨軟部腫瘍についての研究が進み、新たな知見によって診断や分類が大きく変わってきています。一方では、未だ特定の分類ができず、診断困難で治療方針の確定が困難な骨軟部腫瘍も存在します。また、腫瘍以外の病変についてはその機序を含め、まだ不明なことが多くあります。私たちは、当院に保存されている骨軟部領域の病理検査標本を用いて、最新の組織診断基準に基づく再分類や、近年発展追加されてきた免疫組織化学的検討方法・遺伝子検索方法を加えた腫瘍性病変の再検討、最終診断や臨床経過を含めた総合的判断の比較を行うことで、さらに質の高い骨軟部領域の外科病理診断に寄与することを目的としています。

【研究方法】

診断・治療のために採取された組織を研究用に使わせていただきます。一部の症例では免疫組織化学検索や、腫瘍における病因遺伝子の検索、病変部位の由来細胞について明らかにするための分子学的検索を行います。また、病歴や病理学的所見についての情報も使用させていただきます。

研究に使用する試料・情報・データは研究責任者が、研究終了後一定の保存期間経過後廃棄します。

【研究期間】

本研究は学校長承認後から2025年（令和7年）3月にかけて行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、予後、病理検体所見 等

試料：手術で摘出した組織 等

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

研究責任者である松永絢乃が個人情報管理を行います。匿名化の方法は対応表のある匿名化を用い、公的な発表に際しては個人が決して特定されないように注意します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方（未成年の場合は親権者又は未成年後見人）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【連絡先】

研究責任者・連絡担当者：松永 絢乃
〒359-8513 所沢市並木 3-2
防衛医科大学校 臨床検査医学講座
Tel: 04-2995-1505 Fax: 04-2996-5192